

きどり ストーリー

第28回

浴線でかがやきつづける方に
インタビュー!

大橋正宏さん
(大橋理容室 店主/ヒゲ倶楽部)

ヒゲデザインのプロパフォーマンス集団

「ヒゲ倶楽部」の一員であり、

寄居町の町おこしにも力を入れる

大橋さんにインタビューしてきました!

大人の男性ファッション としてのヒゲを提案

「お洒落でダンディー」という言葉がこれほど似合う人もなかなかいないだろう。白髪のヒゲが印象的な大橋さんは、理容師であるとともに「ヒゲ倶楽部」というプロパフォーマンス集団の一員でもある。カミソリメーカーの商品プロモーションイベントに出演したり、雑誌などの企画協力、セミナーなどを通して、現代人に合うヒゲデザインを提案している。

「『というマイナスのイメージが強かったように思います。ここ数年でファッションの一部として男性雑誌などで取り上げられたり、著名人が恰好良いヒゲ姿を披露することで市民権を得てきたように思います。』

手入れの時間は自分と向き合う時間でもある

ヒゲの魅力は何といっても、顔の印象が変わることだという。海外で活躍するために、童顔に見られがちな日本人の顔を大人っぽく見せたり、口元に目線が集まりやすいため、商談などで話をきちんと聞いてもらいたい、という時に特に有効なのだとか。輪郭やファッションに合わせてヒゲの長さ、幅などを調節していく。

好きなこと、関わった人はどこかで繋がっていく

一方で、大橋さんは寄居町の町おこし隊としての顔も持つ。YFCヨリイフィルムコミッション代表として映画のロケを誘致したり、イベントを企画・実行するなどさまざまなプロジェクトを担っている。

「ただし、女性のメイクと同じで、やはりお手入れには手間暇がかかります。毎日、鏡を見て自分に向き合う。そんな時間も大人の男性の楽しみです。忙しい朝の時間でも、パートナーには、ぜひ温かく見守ってあげてほしいですね(笑)」

「さまざまな業界の人と横断的な人間関係を築くようになったおかげで、自分の外見を気に入ってもらって映画や雑誌の出演を依頼されたり、大人の男性向けのフレグランスやファッションなど、違う業種とコラボしたライフスタイル企画に参加するようになるなど、広がりが出てきました。自分の理容室の営業と同時に他の企画を進めていると、ほとんど休みがないのですが、それでも楽しいです」

「人生はストリートじゃなくていい。好きなことを色々やっているといつか繋がってくることも。そんな面白い生き方を次世代に見せたいけるように、これからも頑張りたいですね」



大橋理容室
埼玉県大里郡寄居町寄居887-6 ☎048-581-2559
①8:00~19:00 ㊿月曜、火曜※毎月最終火曜は営業
📍寄居駅南口から徒歩5分